

## 第 26 回企画委員会議事要旨

日時 2021 年 12 月 15 日 18:30～20:30

場所 zoom にて開催

出席者

駒村委員長、朝日委員、有村委員、池田委員、奥田委員、久保寺委員、村木委員、  
山田委員  
ダイバーシティ就労支援機構

### 1. 第 1 回公開連続有識者講演会の報告(事務局)

まず公開有識者講演会の説明。この講演会は、日本財団 WORK! DIVERSITY プロジェクトの重要性を強く訴えることを目的として、オピニオンリーダーによる WORK! DIVERSITY 事業への助言、それから、自治体・就労支援の現場からの報告、それから関連する新たな動向把握等をテーマに、毎月 1 回程度の開催を予定している。第 1 回は企画委員会メンバーの池田さん(生活クラブ風の村理事長)と西岡さん(A'ワーク創造館副館長)をお願いをしたが、池田さんと西岡さんはオピニオンリーダーであり、また、自治体・就労支援の現場からの報告、2 つを合わせてという感じになると思う。原則各回 2 人の講師によるプレゼン+質疑・意見交換ですね。各回 1 時間半ということを考えている。講演会開催後一部編集をして、また、簡単な解説をつけて、1 週間後から 2 週間後目途で公開配信、但し、質疑応答部分を除き、約 1 時間に抑えるという形での配信を考えている。

ついで、12 月 3 日に開催する第 1 回公開連続有識者講演会の報告。広報期間が非常に短い中で実施したが、申込者 65 名、視聴者 53 名ということで、まずまずの人が集まっていた。欠席の方からも、50 名以上の方から返信があったので、今後のいろいろな広報等もしやすくなると思う。今回はいろいろな反省があって、チラシが遅れたとか、ワムネット(介護・福祉・医療などの制度解説や研修セミナー情報など、福祉・保健・医療の情報を総合的に提供している情報サイトで、独立行政法人福祉医療機構が運営している。)で広報できるということを知らなくて、直前に気が付いて慌てて出したとか、そういうことがあった。次回からはかなりスムーズにいくのではないかと思う。

講演会プログラムとしては、池田さんからは生活クラブ風の村の活動紹介と、ユニバーサル就労推進の経験からの、WORK! DIVERSITY プロジェクトへの期待。それから、西岡さんからは、A'ワーク創造館の活動紹介。長年就労支援の現場で苦労された経験から、WORK! DIVERSITY プロジェクトへの期待をお話いただいた。

### 2. 第 3 回日本財団 WORK! DIVERSITY カンファレンスについて(事務局)

来年 3 月開催予定。方式としてはウェビナーで、現時点ではオンライン開催を考えている。土曜日の午前午後でやるか、金曜日土曜日の 2 日に分けてやるか検討中。カンファレンスの

前半はダイバーシティ就労支援の理念、講演とパネルディスカッションといった形を考えている。後半は、ダイバーシティ就労支援の具体的提案といった形の構成にしたい。12月実施の障害者就労支援機関アンケート調査の結果報告。それから、ダイバーシティプロジェクトの来年度実施項目の説明をし、それから第2のパネルディスカッションといった形を考えている。

### 3. 障害者就労支援機関アンケート調査について(事務局)

12月1日に各障害者支援機関の法人宛てに依頼をした。依頼した数は約1万2,000。回答はWEB上で回答していただくということになっていて、先週末現在では2,000ほど返ってきているので、今のところ回収率は16パーセントくらい。一応目標は、30パーセントを目標にしているので、先週末の時点で半分くらいということになる。今後、調査会社のほうから督促を兼ねてリマインドの通知を出す予定にしている、回収は来週24日までということにしている。集計を大体1月いっぱいくらいまでおこなう予定で、2月の初めくらいには基本的な集計結果が出るという予定。先ほど話のあったカンファレンスに合わせて資料を整理していく予定で、次回の企画委員会で詳しくご報告できればと考えている。

#### 【意見交換】

- 公開連続有識者講演会は、「ワークダイバーシティ公開セミナー」等の名前がいいのではないか。
- 講演会は、WORK! DIVERSITY プロジェクトの積極的なPRにつながるようなテーマ、講師を選んでほしい。
- カンファレンスは、前回の反省(画面が一部乱れた等)を踏まえ対応してほしい。
- アンケート調査結果は、プロジェクトの今後に影響大だと思う。期待している。